

# 特集 女性が働きやすい職場の環境を考える

働きやすさとは? 私の場合  
で考える

## 自分はどう働きたいのか考えてみよう

女性が管理職を目指すのは大変なのかな?  
「私」の場合① **キャリアを積みたいけど...**

「結婚したら仕事は…」  
固定的なイメージがあって働きづらい環境に。  
もっと責任ある仕事をしたいけど…  
仕事にとってもやりがいを感じ、将来は指導的立場に立ちたい。どうして女性ばかり結婚したらやめると思われるの?

### 将来、指導的地位を目指せる環境で働きたい!

これからどんな人生を歩んでいくかわからないけれど、ライフステージの変化によって仕事を諦めるようなことがないような会社になつたらいいな。  
将来は女性管理職として後輩のお手本になって、みんなが活躍できる良い職場を作っていきたい!

よし! これからますます仕事頑張るぞ!  
期待してるぞ!

正規雇用で働き続けるのは難しいのかな?  
「私」の場合② **子育てと両立したいけど...**

「両立は大変だから」  
正規雇用で働くことは難しい気がする。  
仕事が残っているのに帰るわけにはいかない  
保育園へのお迎え、急な残業などを考えると、フルタイムで働くのは難しいのかな。

### 前向きに育児との両立ができる環境で働きたい!

仕事でも、育児でも、想定外のことはずきもの。その時どうするか、職場でも家庭でも率直に話し合うことができれば両立できると思います。  
そのためには、日頃から良いコミュニケーションを取り合うことが大事! 私も職場の皆さんが困っている時にフォローできるように頑張ろう!

理解ある職場と家族が心強い!  
仕事の調整するから気軽に相談してね!

父親だって育休を取りたいな  
「私」の場合③ **もっと子育てをしたいけど...**

「男が育休?!」  
取得が言い出しづらい職場の雰囲気。  
育休どころか有給休暇も取れないよ…  
妻と交代で育児休業を取りたいです。でも、残業続きの職場で相談できる雰囲気ではないし…。

### 男性も様々な働き方が選べる環境で働きたい!

子育ても夫婦で協力して分担できれば、夫婦とも働き続けることができる! スムーズに仕事を引き継げるように育休取得計画を早めに立てて、会社に相談しよう。  
日頃の業務も見直して効率的な働き方ができれば残業も減って有給休暇も育休も取りやすい会社になるはず!

子どものことは僕に任せて!  
安心して復職できるね  
仕事の効率も良くなった!

パパ・ママ育休プラス

男性の育児休業取得を促進するため、両親ともに育児休業をした場合の特例として、子が1歳2か月になるまで育休期間を延長できる制度です。

パタハラ (パタニティ・ハラスメント)

男性社員の育児休業取得や育児のための短時間勤務などを妨げる言動を言います。

ご存知ですか?



女性が働きやすい職場の環境とは?

一人ひとりのライフスタイルにあわせることが大切だね



お互いに理解・尊重し合うことで  
**みんなが輝いて働ける職場**

働きやすさとは? 国の違い  
から考える

## 世界を見渡すと～世界の男女共同参画～ 国で随分違うね!

働きやすさとは? 政策  
から考える

## 多様な能力を発揮できる社会の構築を目指して

**スウェーデン**

北欧諸国はワーク・ライフ・バランスの先進国

育児に対する多様な支援や女性の就労に対する環境整備が進んでおり、結婚・出産・育児期を含め女性の就労は当然です。また、父親しか取れない育児休業期間もあります。  
制度として充実しているばかりでなく、実際の取得率も極めて高いのが特徴です。

**中華人民共和国**

経済発展とともに女性の社会進出も進む

2016年1月まで続いた一人っ子政策を背景に祖父母が手厚く育児支援を行うこともあり、女性は出産後も仕事を続けられ、夫婦共働きが大半を占めています。  
経済力のある女性が現れる一方で、競争激化で女性が不利な現象も見られます。

**フィリピン**

アジアでは最も男女格差が小さい

育児休業等、制度面の支援は十分ではありませんが、家事・育児は家族やヘルパーと分担しています。また、政治面ではクオータ制を導入し、政治・行政、労働分野とも日本と比較して女性の参画が進んでいます。  
クオータ制 人種や性別などを基準に一定の人数や比率を割り当てる制度のこと

### 女性活躍加速のための重点方針 2016

- I あらゆる分野における女性の活躍
    - 1. 多様な働き方の推進、男性の暮らし方・意識の変革
    - 2. あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成
  - II 女性の活躍を支える安全・安心な暮らしの実現
    - 1. 女性に対するあらゆる暴力の根絶
    - 2. 女性活躍のための安全・安心面への支援
    - 3. ライフイベントや性差に即した支援の強化
  - III 女性活躍のための基盤整備
    - 1. 子育て基盤等の整備
    - 2. 女性活躍の視点に立った制度等の整備
- 詳しくは 内閣府男女共同参画局ホームページ  
<http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/sokushin.html>